

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H - 40585
お名前	玉井 俊子
性別	女性
年齢	77歳



①なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

60歳で定年、その3年後から今日まで整形外科のクリニックにパートナーズとして務めています。ある日「健康管理士」と言う文字を見つけ、健康を管理する人？、で説明会に参加、大勢の参加者にビックリ、しかも若い方が多く大変興味をもちまして受講いたしました。

②健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

資格を得るための勉強は何十年ぶりで、看護学生の頃を思い出しながら、本当に懐かしく、少女の緊張感の中で、テキストや添削頂いたレポートに繰り返し目をどうしましたが、この年齢ですので覚えるのに大変でした。

③健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

この5月で77歳になります。「健康管理士」の資格では仕事はできませんが、得た知識、今までの経験等まじえ仕事の中で、又知り合いの方、ご近所の方々と、都度病気の事や食事、運動等私なりのアドバイスをさせてもらっていますが、何よりも第三者に云々の前に私個人がより深く健康に関して意識し自覚して生活するようになりました。まずは「個」からです。

④その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

昨年3月の資格後、大阪府健康管理士会に入会させて頂きましたが、怪我をしてしまい、具体的な参加はこれからです。定例会や、勉強会に出席し、より知識を深め「ほすぴ」共々継続していきます。「知らない事を知る」と言う事が今はとても心地よく、今後、より具体的な活動の場があれば参加していきたいです。